

長期に渡って治療後の経過を追うことは特別な意義を持つ。術後の状態を観察し、ドキュメントし、自身の臨床力を育てているのである。患者教育は言うまでもなく、オフィス全体の能力が試される。例えば一口に術後20年以上経過というと、治療前・治療中に2～3年経過しているわけで、歯学部が生まれて卒業するまでの月日が経っている。一つ一つの症例に多くの時間がつぎ込まれ、非常に貴重で臨床医にとって大事な財産である。若き臨床医にとっても術後経過の長い症例をみることは、刺激的な時間を共有することになり、知識を広げ、技術の向上にもつながる。その時代に有効とされた考え方、治療法が時を経て患者の口の中で実証される。問題が出てきた場合、その原因を考え、改善していくことになる。2010年を始めるにあたり、興奮をそして歯科治療の面白さを感じるクリエイティブな一日となる。

2010年1月10日(日) 受付開始 9:00 より

午前の部 9:20 - 12:30

午後の部 13:40 - 17:00



「総義歯の長期経過症例」 ～総義歯は残存顎堤骨を保存するか～

講師：田中 秀文 先生
ニューヨーク州立大学大学院卒 歯科補綴学
神奈川県開業



「重度歯周炎患者の経過観察から、 歯牙およびインプラントの喪失理由を考える」

講師：西堀 雅一 先生
ペンシルバニア大学大学院卒 歯周学及び歯科補綴学
東京都開業



「歯周病患者における治療の選択肢、審美性と 機能の調和について考える：長期症例に学ぶ」

講師：畠山 善行 先生
ボストン大学大学院卒 歯周病学
大阪府開業



「Save the tooth or place an implant」

講師：弘岡 秀明 先生
イエテボリ大学大学院卒 歯周病学
東京都開業



「成人型歯周炎を伴う矯正治療症例」 ～術後20年の経過より安定に寄与する因子を考察する～

講師：池田 和己 先生
ペンシルバニア大学大学院卒 矯正学
東京都開業



ディスカッション

モデレーター：富岡 栄二 先生
イエテボリ大学大学院卒 歯周病学
東京都開業

会場：ヒルサイドプラザ 地下ホール (代官山ヒルサイドテラス内)

代官山駅(東急東横線)より徒歩3分 渋谷駅・恵比寿駅よりタクシーで5分

参加費：25,000 円(税込/昼食込)

定員：100 名

お申し込み・お問い合わせ：

参加ご希望の方は住所、氏名、医院名、電話番号、E-mail を
下記の JSAPD ホームページの専用フォーム、または E-mail
あるいは Fax でご連絡のうえ、以下の口座に個人名でお振込み下さい。

JSAPD ホームページ：<http://jsapd.adthree.com>

公開セミナー事務局

E-mail: ikedakzm@tkd.att.ne.jp

Fax: 03-3780-8178

三菱東京 UFJ 銀行 横須賀支店 普通預金 0376181 口座名 JSAPD セミナー

振込用紙をもって領収書とさせていただきます。

お振込みを確認した時点で登録させていただきます。原則として当日登録は致しません。(事前登録のみとさせていただきます)

※ 会場確認以外でのヒルサイドテラスへのお問い合わせはご遠慮下さい。

※ 会場内の駐車場は限られていますので、公共交通機関をご利用下さい。

